

新型コロナウイルス感染症予防に関する対策について

平素より東日本急行をご利用いただき、誠にありがとうございます。

弊社では、新型コロナウイルス感染の長期化を見越し、以下の対策を実施しております。

【 感染予防対策の取り組み 】

- ① 乗務員は乗務前、乗務後点呼時に体温測定を行い健康状態の確認、健康管理の徹底。(37.5度以上、発熱、せき等の症状がある場合は自宅待機)
- ② 乗務員は運行中マスクの着用を徹底。
- ③ 乗務員はこまめな手洗い・手指消毒(アルコール消毒剤)・うがいの徹底。
- ④ 運行終了時に次亜塩素酸水での車内拭き取りの徹底。
- ⑤ 車内換気、常時エアコンを外気モードに設定し、空気の入替えを行っている。休憩時、窓を開けるなどして空気の入替えをする。
- ⑥ 荷物の受け渡しにおいて、マスクや手袋を着用する。
- ⑦ 各車両の乗降口にアルコール消毒剤スプレーを常備している。
- ⑧ 超音波霧化器で浮遊菌・ウィルスの不活化させ、快適な車内空間を完備。
- ⑨ 運転席周囲に飛沫防止対策用透明シートの設置。



【 お客様に対する協力をお願い 】

- ① 乗降口のアルコール消毒剤による手指消毒のお願い。
- ② 手洗い・咳エチケット等による感染予防にご協力をお願い。
- ③ 運転席すぐ後の座席(最前列席)については、お客様、乗務員の飛沫感染予防対策として他に空席がある場合には、ご利用をご遠慮頂きたく、ご協力をお願いします。



【貸切車両】



【貸切車両】



【アルコール消毒剤スプレー】



【外気導入実施中】